

例題 あなたは・・・ひとりで留守番

台風が接近し、雨・風ともに強くなってきた。車庫のトタン屋根が「バタバタ」と大きな音を立て、今にも飛んでしまうのではないかと心配で落ち着かない。

雨風のなか、外にでて様子を見に行く？

Yes (見に行く) ・ No (見に行かない)

もんだい1 あなたは・・・お父さん・お母さん

地震で自宅が半壊し、家族そろって避難所に指定されている星和台小学校に避難した。日ごろの備えが幸いして、避難所に持ち込んだ非常用持ち出し袋に水も食料も3日分あった。しかし、避難所には水も食料も持たない家族がたくさんおり、水・食料の配布の見込みもない。

水も食料も持たない家族の前で非常用持ち出し袋をあける？

Yes (あける) ・ No (あけない)

もんだい2 あなたは・・・住民

散歩の途中、公園の近くで「この辺で、コイズミさんの家を知りませんか」と40歳くらいの男の人から声をかけられた。

コイズミさんの家は知っているが、コイズミさんの家を教える？

Yes (教える) ・ No (教えない)

もんだい3 あなたは・・・住民

以前から、みんなで公園の掃除を年4回実施してきたが、最近参加者が一部の人に偏ってきている。自治会の総会で「掃除に参加できない住民は、掃除1回あたり1世帯につき300円を自治会に支払うようにしてはどうか」という意見がだされた。

「掃除1回あたり1世帯につき300円を自治会に支払う」という意見に従う？

Yes (従う) ・ No (従わない)

もんだい4 あなたは・・・自治会役員（夏まつりの責任者）

毎年8月に自治会活動として夏まつり（盆踊り大会）を開催してきた。

まつりの参加者が年々増え、会場がいっぱいになるのはうれしいのです

が、会場に犬を連れてくる住民も増えてきた。夏まつり準備委員会の中

で「犬を連れてくると、他の住民とのトラブルや屋台で販売している

食べ物に対する衛生面でも心配だ」という意見がだされた。

会場へ犬を連れてこないよう呼びかける？

Yes (呼びかける) ・ No (呼びかけない)

もんだい5 あなたは・・・住民

長年星和台で暮らしてきた93歳の高齢者が突然一人暮らしになった。

最近、認知症がひどくなり、地域の中で迷子になることがたびたび。また、

「近所の人に財布をとられた」と言いまわっている。息子は関東に住んでいる。

このまま地域で見守る？

Yes (地域で見守る) ・ No (息子に看てもらおう)

もんだい6 あなたは・・・住民

星和台・鳴子地区では子供見守り運動として登下校する子供たちに声かけ運動をすることになった。お昼頃、下校する子供たちに「こんにちは」と声をかけると、子供たちから「ウザイ」という目を向けられる。

○住民／声かけを続ける？

Yes (続ける) ・ No (やめる)

もんだい7 あなたは・・・ふれあいのまちづくり協議会役員

子供と高齢者の交流会を開催している。高齢者が「昔の遊び」を教え
ている時、落ち着きのない3歳児が部屋の中を走り回り、周囲の参加者も気が散っている。子供の母親は、子供に注意する気配が全くない。

あなたは、母親に代わって子供に注意をする？

Yes (注意する) ・ No (注意しない)

もんだい8 あなたは・・避難所（星和台小学校）の責任者

避難所（星和台小学校の体育館）に避難してきた住民の中に、家族同然の飼い犬「とら」（ゴールデンレトリバー、オス、3才）をつれてきた一家がいる。「とら」はおとなしそうだ。

体育館から出すように言うか？

Yes（言う）・No（言わない）

もんだい9 あなたは・・避難所運営の責任者

被災から数時間。避難所（星和台小学校）には約2000人が避難していることが分かっている。現時点で食料を1000食確保できた。この後の見通しは、全くなし。

まず、1000食を配るか？

Yes（配る） ・ No（配らない）